



平成 29 年 1 月 31 日

各 位

会 社 名 株式会社ゴルフダイジェスト・オンライン  
代表者名 代表取締役社長 石坂 信也  
(コード番号 3319 東証第一部)  
問合せ先 最高財務責任者 酒井 敦史  
(TEL 03-5656-2865)

## 個別決算における特別損失の計上及び 通期連結業績予想の修正並びに配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 12 月期の個別決算において、特別損失を計上する見込みとなりました。また、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 28 年 2 月 8 日に公表した平成 28 年 12 月期の通期連結業績予想及び平成 28 年 5 月 9 日に公表した配当予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

### 1. 個別決算における特別損失の計上

#### (1) 特別損失の内容

当社は、当社の連結子会社である株式会社GDOゴルフテックに対し貸付を行っております。同社は、インドアゴルフレッスン事業「GoIfTEC by GDO」を、関東を中心に7店舗運営しております。お客様は年々増加し続けているものの出店ペースは計画から遅延が生じております。このため、平成 28 年 12 月期の個別決算において、一般に公正妥当と認められる会計基準に従い、同社に対する貸付金について貸倒引当金繰入額 153 百万円、併せて同社株式について関連会社株式評価損 93 百万円を特別損失として計上する見込みとなりました。

#### (2) 連結業績に与える影響

当該貸倒引当金繰入額及び関連会社株式評価損は、連結決算において相殺消去されるため連結業績に与える影響はございません。なお、当社の平成 28 年 12 月期の通期連結業績予想につきましては、2. をご参照ください。

### 2. 平成 28 年 12 月期（平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日）通期連結業績予想の修正について

#### (1) 通期連結業績予想の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 28 年 2 月 8 日公表)	百万円 19,600～ 20,300	百万円 900～ 1,050	百万円 890～ 1,040	百万円 450～ 600	円 銭 25.36 ～33.81
今回修正予想 (B)	19,309	1,073	1,089	611	34.16
増減額 (B-A)	△991～ △291	23～ 173	49～ 199	11～ 161	—
増減率 (%)	△1.4～ △4.8	2.1～ 19.2	4.7～ 22.3	1.8～ 35.7	—
(参考) 前年実績 平成 27 年 12 月期	18,046	828	816	430	26.80

(2) 修正の理由

当社グループは、平成 28 年 12 月期を「第二創業期」のスタートと位置づけ、まずは初心に立ち戻り、ゴルフ専門の I T サービス企業として、圧倒的な情報量とゴルフに特化したサービス力強化を推進してまいりました。特に成長著しいモバイル端末向けサービスは引き続き最重要テーマとして捉え、徹底的に強化・改善に努めてまいりました。また、当期は既存事業の着実な成長とともに、海外展開、新規事業への着手等、さらなる成長のための新しい取組みを積極的に行ってまいりました。この結果、平成 28 年 12 月期の連結売上高は、予想値を下回るものの、利益面では予想値の上限を上回ることが見込まれております。これを踏まえ、平成 28 年 2 月 8 日に公表しておりました平成 28 年 12 月期の通期連結業績予想を上記のとおり修正するものです。

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社において判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

3. 配当予想の修正（増配）について

(1) 修正の内容

	年間配当金（円）				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
前回発表予想 (平成28年 5 月 9 日発表)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 3.00	円 銭 6.00
今回修正予想	—	—	—	4.00	7.00
当期実績	—	3.00	—	—	—
(参考) 前年実績 平成 27 年 12 月期	—	0.00	—	5.50	5.50

(2) 修正の理由

当社は、業績の状況及び内部留保のバランスに配慮しながら、株主の皆様への利益還元を積極的に実施するという配当政策を掲げております。これに基づき、平成 28 年 12 月期は創業以来初めてとなる中間配当（1 株当たり 3 円）を実施いたしました。更に 1 株当たり 3 円（年間合計 6 円）の期末配当を見込んでおりましたが、業績が当初予想を上回る見通しとなったことから、期末配当予想を 1 円増配し、4 円（年間合計 7 円）に修正するものです。

なお、平成 29 年 2 月 8 日開催の取締役会におきまして、1 株当たり 4 円とする剰余金の期末配当に関する議案を平成 29 年 3 月 30 日開催予定の第 18 回定時株主総会に付議することを決議する予定です。

以上